

市政記者各位

平成30年1月12日  
福岡市博物館

## 国宝の金印に、ニセモノ説？！

### 「漢委奴国王」金印の真贋論争シンポジウムを開催します。

国宝 金印「漢委奴国王」は、西暦57年、中国・後漢の皇帝が、当時の北部九州にあった「奴国」からの使者に与えたものというのが定説です。しかし、これに異を唱え、「金印は、後の時代に日本国内で偽造されたものだ」という立場の研究者も存在します。

このたび、福岡市博物館は、金印の偽印説・真印説、両方の立場の研究者を福岡に招き、真贋論争についてのシンポジウムを、下記のとおり、開催します。ねらいは、ここ10年あまり盛んな真贋論争を通じ、新たに示された金印や古代の東アジアの文化、発見された当時（江戸時代）の福岡城下の文化についての知見を、市民に紹介することにあります。

この機会を、ひろく市民の皆様にお知らせいただき、また、当日、ご取材いただきますようお願いいたします。

#### 記

国宝金印「漢委奴国王」  
福岡市博物館で常時公開

名称 シンポジウム「漢委奴国王」金印を語る ～真贋論争公開討論～

日時 平成30年1月21日（日）13:00～17:30

場所 FFGホール（福岡市中央区天神2-13-1）

内容 基調講演として金印の「偽印説」・「真印説」双方が提出されたのち、最近の検証を報告し、ディスカッション

登壇者 石川日出志氏（いしかわ・ひでし／明治大学文学部教授）  
鈴木勉氏（すずき・つとむ／NPO法人工芸文化研究所理事長）  
三浦佑之氏（みうら・すけゆき／千葉大学名誉教授）

ほか、福岡市の文化財専門職、博物館学芸員あわせて3名  
コーディネーター 中村俊介氏（なかむら・しゅんすけ／朝日新聞社編集委員）

運営上の特色 「ユニバーサルデザインへの配慮」

このシンポジウムでは、音声聴き取りに困難がある方にもご参加いただけるよう、音声認識アプリを活用した**字幕を用意**します。また、階段の昇り降りなど会場内での行動のご不安に寄り添う**ユニバーサルマナーブース**を**設営**し、より多くの方が安心してシンポジウムを聴講できるようにします。



※聴講は要事前申込み：メール（20180121kinin@gmail.com）または、往復葉書（宛先は下記の連絡先と同じ）に、①催事名「1/21金印シンポ」、②参加人数（最大2名）、③氏名（フリガナ付）、④住所、⑤電話番号を明記して、申込み。 ※定員(650名)に達し次第、締切

■お問い合わせ先 福岡市博物館 米倉秀紀 森本幹彦

電話 092-845-5011 FAX845-5019 〒814-0001 早良区百道浜 3-1-1



ゆ に ば - さ る で ざ い ん ひ ら  
**ユニバーサルデザインが拓く**  
れ き し み り よ く み ら い  
**歴史の魅力・まちの未来**





シンポジウム



# 「漢委奴国王」金印を語る

## ～真贋論争公開討論～

### 日時

平成 30 年

1月21日(日)

13:00～17:30

開場 12:00

### 会場

## FFG ホール

(福岡市中央区天神 2-13-1) 入場無料

音声認識アプリを活用した字幕のご用意(日本語のみ)があります。

### パネリスト

石川日出志氏(明治大学文学部教授)

鈴木勉氏(NPO法人工芸文化研究所理事長)

三浦佑之氏(千葉大学名誉教授)

大塚紀宜(福岡市埋蔵文化財課調査第2係長)

本田浩二郎(福岡市埋蔵文化財課事前審査係長)

又野誠(福岡市博物館 学芸係長)

### コーディネーター

中村俊介氏(朝日新聞社編集委員)



文化庁

平成 29 年度 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業

## 聴講には事前のお申し込みが必要です。

お申し込み方法は裏面をご覧ください。



福岡市博物館  
Fukuoka City Museum



# 「漢委奴国王」金印を語る ～真贋論争公開討論～

福岡市博物館で公開されている国宝 金印「漢委奴国王」は、江戸時代後期の天明4年(1784)、志賀島で発見されたと伝わっています。福岡藩の儒学者・亀井南冥が、中国の史書『後漢書』の記載に基づき、後漢の皇帝が建武中元2年(57)に「倭奴國」の使者に与えた「印綬」の印であると見定めて以来、金印については、さまざまな角度から論争が続けられてきました。近年、真贋論争が再び盛り上がり、それに伴い、これまでに無かった観点からの考証がなされ、新しい知見が示されています。このシンポジウムは、金印の真贋論争の論客が一堂に集まり、金印研究の多彩な成果をひろくご紹介するものです。

## 聴講のお申込方法

お申込は、電子メール、または、郵送(往復ハガキ)で受付いたします。以下の①～⑤の事項をご明記のうえお申込ください。

- ①催事名(「1/21 金印シンポ」等) ②参加人数(最大2名)
- ③お名前(ふりがな付) ※2名でお申込の場合、全員のお名前をご記入ください。
- ④ご住所 ⑤電話番号 ※携帯電話など、連絡のつきやすい番号をご記入ください。

★車イスでお越しの方、内容の聴き取りに困難があり字幕が頼りの方は、その旨、お書き添えいただきますと助かります。

このお申込でお預かりした個人情報は、本シンポジウムにかかるご連絡のみに使用します。

※お電話でのお申込はご遠慮ください。

※お申込は、先着順です。定員(650名)に達し次第、締め切らせていただきます。

【電子メールアドレス】20180121kinin@gmail.com

携帯電話、スマートフォン等でお申込みの方は、このアドレスからの返信を受け取ることができるように設定をお願いします。

【郵送の宛先】〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-1-1

福岡市博物館 管理課「金印シンポ」係






ユニバーサルマナー検定

ユニバーサル都市・福岡

●音声認識アプリを活用した字幕(リアルタイム・日本語のみ)を表示します。

●会場内での行動のご不安に寄り添うユニバーサルマナーブースを設営します。

協力：一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会

会場 FFG ホール お申込の宛先と会場が異なります。ご注意ください。

アクセス 福岡市営地下鉄空港線天神駅から徒歩約2分 西鉄天神大牟田線西鉄福岡(天神)駅から徒歩約5分



このシンポジウムは、「博多湾岸《金印ロード》ツーリズム・プロジェクト」の一環として行います。プロジェクトは、福岡市博物館が、地域コミュニティ、さまざまな人や団体と連携し、福岡の歴史・文化資源の発掘・発見・発信に取り組むものです。文化庁の「平成29年度 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」採択事業です。



福岡市博物館  
Fukuoka City Museum

〒814-0001 福岡市早良区百道浜 3 丁目 1-1  
TEL:092-845-5011 FAX:092-845-5019